

# 生体分子間相互作用解析装置 Biacore T200 使用説明会

この度、9階実験室1(D91-03)に設置の**生体分子間相互作用解析装置Biacore T200 (Cytiva)**をバージョンアップしました。以下の要領で使用説明会を開催します。予約制になります。ぜひご参加ください。

**令和3年 11月 5 日(金) オンライン使用説明会**

演者：鯉沼正美氏 (Cytiva社)

13:00～14:20 Biacoreの基礎概要について  
14:30～16:00 BiacoreT200実機を用いた基本操作  
16:10～16:50 アップグレードによる追加機能  
16:50～17:00 質疑応答

参加者の実験系により内容をアレンジするため、時間は前後する可能性があります。

～追加機能～ BiacoreT200 ソフトのバージョンアップ ver3.2  
＜ソフトウェア＞ **New!!**

- Kinetics screen, Affinity screenなどの多サンプル解析モード
- 低分子スクリーニング解析時の補正機能（ブランク、分子量、
- キャプチャー量、コントロールサンプルの傾向補正、中央値補正）
- Similarity score（センサーグラムの同等性評価機能）
- CFCAのQC sensitivity check（得られた解析値の妥当性評価）

＜ハードウェア＞ **New!!**

- IFC（マイクロ流路系）に陰圧がかかるようになり流路詰まりのリスクが減少
- Desorb & SanitizeがAチューブだけでも可能に

BiacoreT200



## ☆申込方法☆

所属、氏名、職位、内線番号、メールアドレス、実験のご予定がある場合は解析内容を記載し、以下へお申し込みください。参加URLおよび資料情報を送付いたします。

共同研 米澤宛：protein@ctrlab.med.osaka-u.ac.jp